



文責 校長伊藤

## 山形県立米沢鶴城高等学校

すでにマスコミやさくら連絡網でもご報告しておりますが、令和7年4月1日に米沢工業高校と本校が統合し新たに開校する学校名が10月3日に公表されました。山形県立米沢鶴城高等学校です。様々なご意見はあると思いますが、両校の関係者はもちろん、卒業生や地域の方にも非常に好評です。米沢産業高校(仮)でスタートしましたが、早くからこの「鶴城」という文言には注目が集まっていました。米沢城のことを別名「舞鶴城」ということはもちろんですが、両校の様々なところに使われているのです。米沢工業高校で言えば同窓会は「鶴城工親会」と言います。また、校歌の中にも「舞鶴城の～」と出てきます。そして、本校にとっても同じです。在校生・卒業生共に「鶴城」と聞いた時に真っ先に思い浮かべるのは、多くの人が高校生活一番の思い出と語る「鶴城祭」。そして生徒会誌のタイトルも「鶴城」、校歌の中にも「鶴城」が出てきます。両校に共通する最高の文言が「鶴城」なのです。私が山形県より学校名の報告を受けたのは偶然にも鶴城祭の日でした。鶴城祭の日に「米沢鶴城高等学校」の校名の報告を受け、運命的なものを感じたのです。現在の一年生は米沢鶴城高等学校の第一期卒業生となります。二三年生も学校名を聞いた時に高校時代を思い出すような学校名となったことはとても嬉しいことだと思います。



鶴城祭で大型の折鶴に全校生が折った折鶴で作製したもの  
何か運命的なものを感じました



### 1年生合同 WAKU WAKU WORK

米沢鶴城高校校名公表二日後の10月5日に、米沢工業高校にて両校の1年生のワクワクワークが実施されました。両校の1年生が合同で行うキャリア教育活動は2回目となりました。校名が発表された直後の最高のタイミングでの合同企画ということでマスコミからも注目を集めました。司会進行は米商生が務め、大変に充実した内容であったと思います。

### 企業動画完成試写会

10月12日に3年課題研究で制作した企業紹介動画の完成試写会を実施しました。試写会にはご協力頂いた企業様もご覧いただきました。私は毎年見っていますが、本当にクオリティが高く年々向上しているように思います。今回の動画は、上杉観光開発(株)、(株)タスクフード、(株)nitorito、プラットヨネザワ(株)、(株)ヤリミズ自動車、米沢商工会議所、鷲宮製作所、TSI ソーイング、(株)後藤組、三木ベルテック、(株)川島印刷、インテグリス・ジャパン、(株)ニューメディアの各企業様です。ご協力いただきましてありがとうございました。また、3年生のお客様への対応も非常に立派でお褒めの言葉をいただきました。お疲れさまでした！



## 卒業生の活躍 あの吉永小百合と！

米商の同窓会は「商友会」と言います。東京にも「東京商友会」というものがあり、今年も盛大に同窓会が行われました。この学校だより「チーム米商」も東京商友会の皆さんにも読んでいただいております。米商生の活躍が東京で生活する卒業生の活力の一つにもなっています。そして今回は逆に東京商友会より私たちが元気をいただくことができました。それは、本校の卒業生の遠藤たつおさんという方が俳優をしており、JR 東日本の CM で日本の大女優である吉永小百合の旦那さん役で出演しているということを教えていただきました。なんかとても誇らしいですね。



吉永小百合さんと

## 鹿児島家族との出逢い

先週、出張で鹿児島に行ってきました。その際に25年前に米商から転校した三姉妹に会ってきました。この家族は私の目標とする家族。大重ファミリー。お父さん、お母さん、姉、双子姉妹の5人家族。

28年前の3月にお父さんが鹿児島から米沢に転勤となりました。転勤は約4年と決まっていたので、普通であればお父さんの単身赴任だと思えます。さらにスポーツ万能な姉妹の長女はソフトボールで中学2年にして強豪校への入学が決まっていたそうです。双子の妹はお父さんが寒い米沢で一人暮らす姿が想像できませんでした。そして泣きながら「家族は一緒に暮らそうよ」と言ったそうです。そして、一家転住を決意し鹿児島から米沢にやってきました。姉は中学3年、双子姉妹は中学1年の春です。そして、3年後に姉妹は米商にて高校生活を送ります。三姉妹ともバドミントン部に所属し文武両道(長女は首席卒業、双子姉妹も常に10番以内)で、誰にでも優しく素晴らしい生徒でした。そして姉が卒業、双子姉妹が高2に進級する春に鹿児島に帰っていきました。私は、登校途中でお母さんの運転する車に乗る三姉妹の前になることができました。交差点で停まっているとバックミラー越しに後ろの車内の様子が分かります。見ているだけで賑やかで楽しそうで、こちらまで心がホッコリするような家族でした。何よりも鹿児島から米沢まで、まるで外国のような場所に「家族は一緒に過ごそうよ」の一言で転住する家族って素晴らしいと思うのです。双子姉妹の姉は藤原先生が、妹は私が担任しました。そして25年の時を経て家族の皆さんと再会してきました。実は双子姉妹の妹は、3年前に双子の母となったのです。姉二人も今は優しいお母さんです。双子姉妹はたった一年間だけの米商生活でしたが、今でも米商での高校生活を懐かしく話してくれました。

人との出逢いは不思議なものです。「出会う」「出逢う」二つの漢字がありますが、その意味は微妙に違うような気がします。ただ言えることはこの家族とは「出逢い」だったなあと思うのです。こんな素敵な家族が私の目標とする家族像です。



朝日に光る桜島

## 米商スケッチ

- ・鶴城祭は約 700 名の来場者で大変に盛り上がりましたが、3年2組の安部くんは一般の客から「あの～インスタでパン買ってる人ですよね」って声を掛けられたらしいです。有名人です。
- ・バレー部が春高バレー県大会に出場します。試合は14日(土)山形県体育館にて。その前に、さくらんぼテレビで米商バレー部特集が放映されました。カッコよく映りました！
- ・吹奏楽部が10月8日に伝国の杜で行われた「吹奏楽の日コンサート」に出演してきました。米沢工業と九里学園との合同バンドで迫力ある演奏をしてくれました。
- ・気のせいかもしれませんが、虹を多く見かけます。鶴城祭準備中もかなりキレイな虹が出ていたようです。先日も授業中に虹が出ていました。思わず虹が出ていることを告げてしまって3年生が廊下にドッと出てきました(笑)。

